

アスペルガー症候群の 思春期以降の症状と対応

主催 高知発達障害研究プロジェクト【高知大学】

世界的に有名な発達障害の研究者であるクリストファー・ギルバーク教授をお招きして、講演会を開催します。クリストファー・ギルバーク教授は、スウェーデン・イエーテボリ大学のみならずロンドンの大学附属病院等において、長年臨床研究に携わっています。今回はそれらの研究成果に基づいて、近年議論されている高機能自閉症およびアスペルガー症候群のある人への理解と支援のあり方について講演をされます。この分野の最新知見の教示の機会には日本国内においても極めて稀ですので、多くの方のご参加をお待ちしております。



クリストファー・ギルバーク
Christopher Gilberg

スウェーデン国立イエーテボリ大学児童
青年精神医学科教授。
イエーテボリ大学にて医学博士号取得。
ウプサラ大学にて博士号(Ph.D.)を取得。

平成21年10月8日(木)

高知市文化プラザかるぽーと 大ホール 午後4時～6時(開場3時)

共催 高知県、NPO法人高知県自閉症協会

後援 高知県教育委員会、高知市、高知市教育委員会

参加費 無料 申し込み 事前申し込みは必要ありません。

お問い合わせ 高知大学高知発達障害研究プロジェクト 高知市曙町2-5-1

TEL・FAX 0888-844-8967 E-mail: krpdd@kochi-u.ac.jp

The symptom and supports of children and youth with Asperger syndrome